



柚木だより

発行
自衛隊静岡地方協力本部募集課
〒420-0821 静岡市葵区柚木366
Tel : 054 (261) 3151



入隊予定者の見送り行事を実施

静岡地本は3月27日(月)から4月1日(土)まで、本部庁舎(静岡市)をはじめ各地で入隊予定者の見送り行事を行った。これは、陸・海・空自衛隊に入隊するため各駐屯地や基地に出発する若者を、家族や地方協力本部の隊員などが見送るもの。会場には緊張した面持ちの入隊予定者と、しばしの別れを惜しむ家族や友人、学校の恩師などが集まった。

本部庁舎前で行われた見送り行事では、整列した入隊予定者たちに武田本部長が「同期と支え合って自らの適応能力を信じて頑張ってもらいたい」と激励の言葉を送った。

出発の準備が整った入隊予定者たちは次々とバスに乗り込み、我が子の姿を写真に収めようとカメラを向ける保護者や手を振る友人などに、窓を開けて笑顔を見せていた。

入隊予定者を乗せたバスがゆっくりと発車すると、見送りの人たちは「頑張って」「いってらっしゃい」と声を上げながら手を振り、中には入隊予定者の名前が入った大きな横断幕を広げて力いっぱい送り出す恩師や友人の姿もあった。

入隊予定者たちは、北は北海道、南は鹿児島にある各教育隊に入隊し、一人前の自衛官を目指して訓練に臨む。

武山駐屯地の入隊に密着！

駐屯地に向かった入隊予定者たちの“その後”を少しだけ紹介します。



① 駐屯地に入隊予定者を乗せたバスが次々と到着



② 少し緊張した表情の入隊予定者たち



③ 持参した書類を確認し、受付開始



④ コロナ対策のため、まず屋外で手洗い・検温・問診を実施



⑤ 終わった人から順に荷物を持って体育館へ



⑥ 自分が所属する隊を確認



⑦ 受付完了後、体育館から隊舎まで徒歩移動



⑧ 後ろの建物が隊舎 ここから新生活がスタート

笑いと拍手に包まれて 3年ぶりの静岡音楽祭

静岡地本は2月4日（土）、グランシップ（静岡市）で開催された第42回静岡音楽祭に協力した。

これは静岡県防衛協会が主催し、自衛隊の音楽隊や地元の生徒などを招いて開催しているもの。新型コロナウイルスの影響により3年ぶりに行われ、観客約1500人が来場した。

今回は県内所在の東海大学付属静岡翔洋高等学校吹奏楽部（静岡市）、陸上自衛隊第34普通科連隊らっぱ隊（板妻駐屯地）、航空自衛隊中部航空音楽隊（浜松基地）の3団体が出演した。

静岡翔洋高校吹奏楽部は疾走感のある吹奏楽曲「エル・カミーノ・リアル」でオープニングを飾り、男子生徒2人による漫才のような司会進行に客席からは笑い声が上がった。歌謡曲やロックなど幅広い曲目で会場を盛り上げ、最後は地元の大イベント清水みなと祭りの定番「かっぱれFUNK」を法被姿と華やかな演出で披露した。

第34普通科連隊らっぱ隊は、陸上自衛官の一日をらっぱと寸劇で紹介した。起床のらっぱが鳴ると、隊員6人が舞台脇から走って登場。点呼や食事、演習場での訓練から就寝までを、上官役の隊員や、時には来賓として着席していた同部隊の連隊長も巻き込んでコミカルに演じた。一条乱れぬ精悍ならっぱ隊の吹奏と笑いを誘う寸劇に、観客は終始魅了されていた。

中部航空音楽隊は、青空を駆け抜ける機体をイメージした「ブルーインパルス」の爽やかな音色から始まり、重厚で迫力ある行進曲「威風堂々」、しっとりとしたアレンジの効いたジブリ映画の名曲、子どもや若者に人気のアニメソングなどを演奏し、最後は会場中が手拍子で一体となった。

来場者は、「とても楽しい演奏会だった。遠方から足を運んで良かった」「ジャズ調のアレンジが好きだった」「高校生と自衛官の演奏を一度に聞くことができ、地域住民と自衛隊の交流の場となっているところが素晴らしい」と感想を話していた。



富士山樹空の森まつりで広報活動

沼津所は2月23日（木）、富士山樹空の森（御殿場市）で行われた「富士山樹空の森まつり」で広報活動を行った。

沼津所は、自衛隊の災害派遣活動パネルの展示、子供用迷彩服の試着体験コーナー、自衛隊の航空機や戦車などをかたどった折り紙・ぬりえの体験コーナーを設けた。

陸上自衛隊富士学校音楽部による音楽演奏、板妻駐屯地第34普通科連隊によるらっぱ吹奏、小型トラックと軽装甲機動車の展示、高機動車の体験試乗もあり、会場は大いに賑わった。

当日は6000人以上の来場者があり、静岡県内での災害派遣活動の写真を見て質問をする人や、迷彩服を試着して写真撮影を楽しむ人の姿が見られた。また、静岡地本のマスコットキャラクター「しずぼん」、板妻駐屯地の軽装甲機動戦士「イタツマン」が登場すると、子どもたちの人気を集めた。

ブースを訪れた来場者からは「いろんな催し物があり、楽しかった」「自衛隊の装備品、制度や災害派遣について知ることができた」との声が聞かれた。



各地で入隊入校予定者激励会



清水所は2月23日（木）、静岡市役所清水庁舎で行われた静岡市入隊入校激励会を静岡所とともに支援した。

激励会は、静岡市・静岡商工会議所・静岡自衛隊協会の共催で開催され、令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症拡大により開催を見合わせていたため、3年ぶりの開催となった。

会場には各自衛隊や学校に入隊・入校する若者35人のほか、予定者の保護者、市議会議長、静岡県防衛協会、募集相談員中部連絡会、静岡自衛隊家族会、清水自衛隊家族会、予定者の学校関係者などが集まり、お祝いムードに包まれた。

主催者を代表して静岡市長、来賓を代表して静岡市議会議長と静岡地方協力本部長がそれぞれ激励や祝福の言葉を送り、入隊・入校予定者は希望を胸に気持ちを新たにしていた。

続いて、海上自衛隊一般幹部候補生として入隊予定の横山葵さんが入隊予定者を代表して、「このような素晴らしい激励会を開催していただきありがとうございます。入隊後は日々の訓練を通し、同期と切磋琢磨することで自分自身に磨きをかけ、少しでも早く一人前の自衛官として認められるよう努力していきます」と決意の言葉を述べた。

最後に、航空自衛隊中部航空音楽隊（浜松基地）の隊員によるフルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルンの激励演奏が行われた。昨年度入隊したばかりの音楽隊員が自衛隊生活のアドバイスと激励の言葉を伝え、入隊・入校予定者は真剣な眼差しで聞き入っていた。



富士市 2.20

牧之原市 2.21

熱海市 2.24

浜松市 2.27



裾野市 3.6

清水町 3.7

沼津市 3.12

磐田市 3.23



空 飛ぶ三ヶ日グルメフェスで広報活動

浜北所は3月12日（日）、三ヶ日運動場（浜松市）で開催された「空飛ぶ三ヶ日グルメフェス」に参加した。このイベントは、全国的に有名な「三ヶ日みかん」と「空」をテーマに、地域発展の起爆剤として開催されたもの。地域の素材を使ったメニューを提供する飲食店や体験ブースが50店出店された。

エアレースパイロットの室谷義秀氏による航空ショーやトークショーが会場を盛り上げたほか、空自浜松基地による「空自空上げ（からあげ）」の無料提供が行われた。空自空上げは航空自衛隊の各基地で特色があり、浜松基地は三ヶ日みかん果汁を下味に使用している。来場者は現地で航空自衛隊員が揚げた空上げを頬張り、満足げな様子だった。

一方、浜北所は自衛隊の職域紹介や南極の石の展示、缶バッジ作成体験などを盛り込んだ広報ブースを出展した。自分で好きな柄を選べる缶バッジ作成体験ではブルーインパルスなど「空」に関連した柄が特に人気で、イベント終了時刻を待たずに終了となった。また、海上自衛隊が運用している砕氷艦「しらせ」の南極観測事業の紹介として南極の石を展示し、来場者は興味津々な様子で石と記念撮影をしたり石に触れて感触を確かめたりしていた。

来場者からは「自衛隊にたくさんの職種があることに驚いた」「南極の石を近くで見たら触ったりするのは初めて!」と感嘆の声が聞かれた。



転出

- ▽市ヶ谷・東京業務隊
1等海曹 酒井 健次 (募集課)
- ▽横須賀・横須賀造修補給所
2等海曹 加藤 祐一 (藤枝所)
3月1日付
- ▽旭川・第2高射特科大隊
1等陸曹 梅野 崇幸 (沼津所)
- ▽板妻・第34普通科連隊
1等陸曹 石原 聖和 (募集課)
- ▽市ヶ谷・第1高射隊
1等空曹 田中 剛仁 (募集課)
- ▽板妻・第34普通科連隊
2等陸曹 青島 祐二 (富士所)
3月13日付

- ▽土浦・武器学校
行(一)6 月脚 明 (総務課長)
- ▽富山・富山地方協力本部
行(一)5 白井 勲 (援護課)
- ▽横浜・神奈川地方協力本部
行(一)4 秋葉 隆伸 (総務課)
- ▽朝霞・陸上総隊司令部
行(一)4 沼田 尚樹 (募集課)
- ▽走水・防衛大学校
行(一)3 佐藤 綾香 (総務課)
4月1日付

転入

- ▽センター 2等陸尉 松元 勇介 (武山・第117教育大隊)
- ▽募集課 陸曹長 小出 和司 (板妻・第34普通科連隊)
- ▽富士所 1等陸曹 宮川 夕湖 (練馬・第1後方支援連隊)
- ▽沼津所 2等陸曹 梅原 大資 (板妻・第34普通科連隊)
- ▽募集課 2等空曹 池ヶ谷 徹 (御前崎・第22警戒隊)
3月13日付
- ▽藤枝所 2等海曹 岩崎 智 (護衛艦「まや」)
- ▽総務課 3等陸曹 本谷 亮太 (板妻・第34普通科連隊)
3月13日付
- ▽袋井所 1等海曹 多田 政彦 (横須賀・第2術科学校)
3月20日付

- ▽総務課長 行(一)5 松原 和彦 (市ヶ谷・陸上幕僚監部)
- ▽援護課 行(一)4 中川 重男 (練馬・練馬駐屯地業務隊)
- ▽援護課 行(一)4 清水 満 (走水・防衛大学校)
- ▽総務課 行(一)3 米山 和宏 (習志野・習志野駐屯地業務隊)
- ▽募集課 行(一)3 小池 国幸 (山梨・山梨地方協力本部)
- ▽総務課 行(一)1 須貝 岳 (霞ヶ浦・関東補給処)
4月1日付

部内異動

- ▽募集課 1等海曹 望月 崇弘 (三島所)
2月20日付
- ▽総務課 行(一)4 瀬戸 卓也 (援護課)
4月1日付

退職
満了



浜松所長
2等空佐
村上 雄一
(5.3.31)

定年退官



沼津所長
2等陸佐
鎌田 誠
(5.1.19)



援護センター
3等陸尉
森 正一郎
(5.1.30)



援護課
准陸尉
清水 富雄
(5.2.11)

柴田2等空曹 全日本ベンチプレス2位入賞!



浜松所の広報官・柴田道郎2曹が、今年2月に行われた「第35回全日本ベンチプレス選手権大会」105キロ級で267.5キロを記録し、見事第2位に入賞しました！普段のトレーニングに加え、大会1カ月前から豊橋にあるパワーリフティング専門ジムに通っていたという柴田2曹。「私の階級の優勝者は去年の世界チャンピオンで、非常に強いですがいつか勝ちたいです」と世界を見据えた目標を語ってくれました。



静岡地本 4、5、6月 主要行事予定

4月

- 上旬…入隊引率・入隊式
- 1日…定期異動
- 10日…定年退官行事(鎌田1曹)
- 11日…予備自衛官補試験(WEB)
- 15日…予備自衛官補試験(口述)
- 22~23日…#1幹部候補生1次試験
- 24日…定年退官行事(武藤1曹)

5月

- 13~14日…静岡ホビーショー
- 14日…予備自衛官1日間訓練(本部)
- 19~21日…下田黒船祭
- 20~21日…#1一般曹候補生1次試験
- 下旬…定年退官行事
(道田准尉・岩本1曹)
- 30日…#1自衛官候補生試験(WEB)

6月

- 3日…#1自衛官候補生試験(口述)
- 9~13日…予備自衛官5日間訓練
(板妻)
- 17日…#1一般曹候補生2次試験
- 24日…#2一般幹部候補生1次試験
- 30日~4日…予備自衛官5日間訓練
(板妻)